



2025年8月4日

各位

会社名 日機装株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 加藤 孝一  
(コード番号 6376 東証プライム)  
問合せ先 執行役員コーポレート部門長 村上 雅治  
(TEL. 03- 3443 - 3717)

## 特別調査委員会の調査結果を受けた再発防止策の策定に関するお知らせ

当社は、2025年8月1日付「特別調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、特別調査委員会による調査報告書を受領し、特別調査委員会が認定した事実と原因分析に基づいた再発防止策の提言を真摯に受け止め、あるべき品質保証業務や業務運営体制を分析いたしました。当社は、上記提言に沿って当社が取り組むべき再発防止策を策定し、再発防止策の実行のための改善プロジェクトチームを組織した上で同年末までの完遂を図ってまいりますので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、下記の再発防止策を着実に実行し、株主・投資家の皆様、お取引先をはじめとする関係者の皆様からの信頼回復に向けて尽力してまいります。

### 記

#### 1 組織体制の改善

##### ① 生産工場の組織をガバナンスが有効に機能する組織体制に改編

製造部と検査部を分離独立した上で製造及び検査部門から独立した品質管理部門を構築し、牽制機能を果たし得る組織への転換を図るとともに、内部統制機能を強化いたします。

##### ② 品質保証及び管理に関する責任の明確化

品質保証部と工場品質管理部の役割を見直し、製品品質に対する責任部署と品質マネジメントシステムに対する責任部署を明確にします。

#### 2 業務プロセスの改善

##### ① 業務フローと生産管理の手順の見直し

製品の品質を保証する上で真に必要な業務フローを再構築し、所定の業務フローに従って業務が遂行されるよう、生産計画の作成、周知、進捗管理の手順及び問題が発生した際の対処の手順を見直し、工程の進捗状況の可視化を行います。

##### ② 作業/検査の記録作成及び保存に関する手順の見直し

製品が個々の要求仕様に従って製造されたことをエビデンスに基づき確実に記録化し、検査の結果に基づいて検査記録が作成され、保存される手順を確立します。

### 3 品質マネジメントシステムの改善

#### ① 規程類の改訂及び遵守

関連する社内の規程・業務標準・作業要領を実務に即した分かり易い形に改訂し、規程類を遵守して口伝による引継ぎや業務の属人化を防止します。

#### ② 工程パトロール及び内部工程監査の強化

生産工場内において品質管理部が工程へのモニタリングを定期的実施し、決められた手順に従って作業が正しく行われ、適切に記録が作成されている事をチェックします。また、生産工場外の部署による内部工程監査を実施し、内部牽制機能を強化します。

#### ③ 製品安全、品質保証等に関する教育

従業員に対して、製品安全及び品質保証(QMS)等に関する教育を実施すると共に、これらの教育を定期的実施するルールを構築し、製品の安全性や品質保証に対する意識の涵養を図ります。

当社は、本事案を一事業部におけるルール逸脱の問題として矮小化せず、品質及び安全に対する役職員の意識、ガバナンス全般の問題と捉えており、すでに当社社長から率先して全社の役職員に対し、製品とサービスの品質及び安全性に関する行動規範についてメッセージを発信する等、品質保証に関する意識の全社的な理解浸透に向けて不断の取り組みを続けてまいります。

引き続き当社の全役員、従業員が一丸となり、不退職の決意で、再発防止、信頼の回復に努めてまいりますので、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上